

「九Qの会」 2022（令和4）年度事業計画

（2022（令和4）年4月1日～2023（令和5）年3月31日）

| 日程 | 内容（予定） | 出席者（目標） |
|-------------------------|--|--------------------|
| 6月下旬 | ◇幹事会 ・2022（令和4）年度以降の組織活動のあり方、 2022（令和4）年度の幹事体制 | ○福岡県を勤務先とする個人正会員数名 |
| 7月下旬 | ◇幹事会 ・2022（令和4）年度の代表幹事会の報告等 | ○福岡県を勤務先とする個人正会員数名 |
| 12月 又は 1月 (※2) | ◇情報・意見交換会 (※1) ・協会会員・再開発プランナー資格者以外の者（なるべく若い人）も交えた共同事業、開発プロジェクト、PFI事業等に関する情報等の交換（予定） | ○20名程度 |
| 2月 (※2) | ◇再開発動向視察調査 九州内での再開発促進の取組み場所 場所：鹿児島市内再開発（中央町・千日町） 長崎市内再開発（新大工地区）などを候補 講師：担当のデベ、行政、コンサル等（予定） | ○20名程度 |

(※1) 「九Qの会」では、協会会員（法人会員の場合は、当該法人の福岡市を中心とする拠点に所属する者）・会員以外の再開発プランナー資格者が減少傾向にあるようであり、かつ、高齢化も進行しているため、協会会員・再開発プランナー資格者以外にも広い意味で街づくりに関わっている者に声をかけて会合を持つようにしています。

(※2) 新型コロナの感染動向により実施の有無を決定。